

生産性向上支援訓練の活用事例

《生産管理分野》

訓練コース名 【原価管理とコストダウン】

【会社概要】製造業（医療用、工業用の機能性シール・ラベル等の開発、製造）

訓練受講のきっかけ（経緯）

同社ではこれまで、小集団活動等で改善活動を積極的に行ってきた。その改善活動が自職場における製造原価にどのように反映し、会社全体の財務諸表上で会社経営にどのように結びつくかを体系的に学ばせたい。

【同社の訓練ニーズ】

- ①原価管理について基礎を学び、コストダウンやムダの削減など改善の目的つけ所等を身につけさせる。
- ②原価を含む経営管理指標である財務諸表の読み方に触れ、経営の見方、考え方的一端を学ぶ。

訓練の実施状況

訓練の概要

- 平成30年9月に1回6時間で実施。製造工程オペレーターの中堅社員26名が受講。
- 主な内容
 - ①原価管理の基礎知識及び財務諸表（貸借対照表、損益計算書）の見方と作り方の基礎
 - ②コスト削減
 - ③IE手法による標準時間設定方法
 - ④演習
財務諸表の読み方のケーススタディ



受講した感想

【受講者の声】

- 社内での活動・取組の意味や目的を正しく知ることができた。
- 自身の生産工程の時間等の問題点を明確にし、ロスを明確にしたい。
- 問題点を改めて発見でき、解決方法も見つかった。
- 社内で手持ちやムダが多く発生していたため、今後の改善活動に活かしていきたい。

【事業主の声】

- 原価に対する意識が強まった。
- 習得した内容が他の従業員に伝達され組織全体のスキルアップにつながった。